

多まなび



東京多摩学習センターの開所時間が変わります



HIDEKI
YAMASAKI



TSUKASA
FUKUSHIMA



ATSUKO
HIMENO



NOBUYOSHI
TASAKI



KAORU
HOSHI



KEICHI
OHYA



SHIGEYUKI
HATANO

「パソコン相談」

はじまりました



放送大学

東京多摩学習センターだより第**16**号

発行：東京多摩学習センター 2015年9月発行

TEL：042-349-3467 E-mail：tama-sc@ouj.ac.jp

放送大学東京多摩学習センターHP上では、全ページオールカラーの多まなびがご覧になれます。

4月に着任しました！



東京多摩学習センター
客員教授 山崎 秀記

4月から放送大学東京多摩学習センターの客員教授をしております山崎秀記（やまさき ひでき）です。

3月末まで一橋大学の特任教授でした。専門は理論計算機科学ですが、教育面では、情報（コンピュータ）関連の科目を担当していました。

計算機が専門というと、コンピュータの使い方に詳しいと思われることが多いのですが、紺屋の白袴で、実際にコンピュータを業務等で使われている方にはとてもかないません。

数学者の知人が床屋で「さぞかし算盤がお上手でしょう」と言われたそうです。もちろんそんなことはありません。算盤がうまい・計算が得意ということは、私などには及びもつかない重要な能力ですが、数学の好き嫌いとは直線的には結びつかないように思います。

「お前は研究でコンピュータを使わないのか」と聞かれそうですが、実は、純粋な研究目的で使用することはほとんどなく、いわゆる「紙と鉛筆」派です。

では、理論計算機科学とは何なのかと、ということになりますが、計算機科学は、コンピュータがこの世に生み出される以前に、論理学から芽生えました。

それは、「正しい数学的言明は（今は分からなくても）いつかは必ず証明できる」のかという疑問に端を発しています。

19世紀最大の数学者と言われるヒルベルトは楽天的に考えていましたが、1930年にゲーデルがその予想を覆しました。

その際、ゲーデルは「証明」を「計算」に置き換え

る仕組みを開発しました。そこから、「証明する」（推論する）ことと、より一般的に「問題をとく」（計算する）こととは、能力的に同じことであるという合意が形成されていきました¹。

こうした流れの中、1936年にチューリングが提唱した機械モデルをもとに、コンピュータが作られたのが1949年です。プログラム内蔵方式というその基本原理は現在でも変わっていません。

言い換えると、「我々が問題を解くこと」と「コンピュータが問題を解くこと」とは原理的に同じであるという合意が形成されたのです（チャーチ・チューリングのテーゼといいます）。

そして、私自身は、コンピュータモデルに制限を加えたときのその能力との関係を調べています。

紺屋の白袴とは言いましたが、コンピュータ関連の教育を長く経験してきましたので、コンピュータに関わることで皆様のお役に立てることもあろうかと思えます。

放送大学でも、履修登録から始まり、インターネットやコンピュータが使えないとろいろ便利なサービスが受けられないような状況があります。

なんなりとご相談下されば、一発解決とはいかなくても、一緒にあれこれ悩むことはできるのではないかと思います。

どうぞよろしく願いいたします。



¹1980年代日本の第5世代コンピュータプロジェクトでは、並列推論マシンの開発が目標でした。

7月に着任しました！



東京多摩学習センター
客員准教授 星 薫

このたび、多摩学習センターに、客員教員としてお伺いすることになりました、星 薫です。よろしくお願ひします。私は、これまで長く（30年ほど）、放送大学の専任を勤めて参りましたため、多摩学習センターにお伺いするのも、これが初めてという訳ではありません。過去に何度か面接授業にも伺いましたし、講演だとか、認定心理士のガイダンスだとかで、お伺いしたこともありました。ですから、私をご存知の方々にとっては、「これからもよろしく」ですし、放送大学新入生の皆さんには「初めまして」です。

私の多摩学習センターでのお役目は、月に1回の学修相談です。普段は文京学習センターの客員教員として、茗荷谷にすることが多いのですが、毎月第2土曜日にだけ、多摩学習センターにお伺いすることになりました。この文章を書いている時点(8月半ば)で、既に

第1回目の学修相談を終えましたが、多数の方々、ご相談にいらして下さり、親しくお話ができて、大変楽しいひと時でした。これからも、多くの方とお話できればと思っております。ご相談の内容は、学習の進め方（主に心理学）とか、認定心理士資格についてとか、卒研のこと、大学院のことなど、放送大学での学び（特に心理学）についてのご相談が中心です。もちろん、心理学以外のことでも、私に分かる範囲のことでしたら、お答えできるかもしれません。

また、放送大学の学生さんには、認定心理士資格取得を目指しておられる方が、大勢おられます。日々のお仕事や生活の中で、心理学的知識や考え方の必要性を感じておられるために、心理学を学んだ証として、資格取得にも熱心なのだろうと推測しております。今後も、多くの方が放送大学で心理学の知識を得ることと思いますし、その集大成として認定心理士資格も取得しようとなさるだろうと思います。私も微力ながら、そうした方々のお力になればと思っております。



【学習相談のご案内】

心理学関係についてのご相談を受け付けております。

星先生の出校日（月1回第2土曜日 ※都合により変更になる場合があります）及び時間帯をお問ひ合わせの上、お申込下さい。その際、下記についてもお知らせ下さい。電話・窓口・Eメールで受け付けます。

1. 名前
2. 学生番号
3. ご相談の具体的な内容
4. 希望日時（申込者が多いので、第3希望までご記入ください）

ぶっくナビ

★客員教員からのおススメ本のご紹介

私がつい最近読了して、とても感動した本を一冊ご紹介いたします。心理学の本ではないのですが、川口慧海作「チベット旅行記」です。電子ブックリーダーをお持ちなら青空文庫からダウンロードして「ただ」で読めますし、紙の本ならば、講談社学術文庫に入っています。川口慧海さんは、明治時代の禅僧で、仏教の経典を求めて、当時鎖国状態だったチベットに「潜入」します。勿論、日本人だと言うことがバレれば、命の保証さえありませんから、正規のルートで入国することなどできません。ヒマラヤの山岳地帯を徒歩で、想像を絶する苦勞をして遂に、チベットの首府ラサに到着します。そして当時、謎の国だったチベットでの生活、さらにチベットからの命がけの脱出が詳しく描かれます。今のチベットが置かれている現状を、この記録に重ねてみると、強く心に迫るものがあります。また、容貌はよく似ていながら、チベット人、日本人、中国人、ネパール人などがそれぞれその性格の上で、非常に異なっているという指摘も、大変興味深いところです。大変長い本ですが、もしご興味があったら、どうぞご一読を。

客員准教授 星 薫



「人はなぜ同じ間違いを繰り返すのか」野崎昭弘 著
(ブックマン社、2014年、1300円＋税)

この本の著者は、「詭弁論理学」など多くの啓蒙書を書いている数学者です。本書で著者が言いたいことは、冒頭に紹介されている「間違えなければ、本当にはわからない」という言葉に集約されています。

この本は間違いを繰り返さないためのハウツー本ではなく、「間違い」の勧めであり、間違えないことに重きをおく日本の教育に対する痛烈な批判の書でもあります。

著者は、「いい間違い」と「悪い間違い」があり、それを区別するのは、間違いの原因を分析するか否かにあるといます。そして、間違い(をする人)を次の7つに分類して、型ごとに、間違いに気づくための対策や、間違いをしたあとの対策、さらにこのような間違いをする人との付き合い方までも伝授してくれます。

- (1) 落雷型——なにかひらめいたらすぐにそれに飛びつく
- (2) 猫のお化粧型——同じことを繰り返してばかりいて前に進まない
- (3) めだかの学校型——群れるのが好きで付和雷同になれている
- (4) 這っても黒豆型——頑固一徹で自分の間違いを認めようとなしない
- (5) 馬耳東風型——反対意見も賛成意見に聞こえる都合のよさ
- (6) お殿さま型——下々の悩みや苦しみが理解できない
- (7) 即物思考型——抽象的なことを考えるのが大の苦手
周りの人や自分の間違いのタイプをあてはめてみるのもおもしろいでしょう。

学校は間違いが許される(歓迎される)ところです。放送大学における学びの中でも、間違いを恐れることなく、「いい間違い」をたくさんして下さい。

「いい間違い」のための有益なヒントがたくさん詰まっている本書は、その手助けになることと思います。

客員教授 山崎秀記



事務室からのお知らせ



窓口で学生証の交付を受けましょう

学生証は、追加登録科目抽選会、単位認定試験、諸証明書発行などの際に必ず必要です。郵送での交付はしておりませんので、必ず（所属の）学習センター窓口で受け取って下さい。

新入生・再入学生の方

入学日以降に、「入学許可書」を持参し、窓口で交付を受けて下さい。

有効期限切れの学生証をお持ちの在学生の方

有効期限切れの学生証を窓口にご持参下さい。5分ほどで新しい学生証をお渡し致します。

通信指導について

学生生活の葉 P.64～（学部）、P.58～（大学院）

【郵送】2015年11月16日（月）～11月30日（月）（必着）

※提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕をもって送付してください。

※「通信指導の問題及び自習型問題」は採点后返って来ないため、郵送する前に通信指導の問題及び自分の解答はコピー、自習型問題は切り取って各自保管して下さい。

※提出状況の確認は、提出期限の概ね5日後までに、システムWAKABAの「履修成績照会」画面にて、通信指導の欄が「受理」と表示されますのでご確認ください。

【Web】2015年11月9日（月）10:00～11月30日（月）17:00まで

※利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって受けて下さい。

※万一 Web 通信指導と郵送の両方で解答提出を行った場合、Web 通信指導による解答が優先され、郵送による解答は無効となりますので注意して下さい。

※Web 通信指導で提出後、直ぐに解答が確認出来ます。

※提出状況の確認は、Web 通信指導の Top ページの画面において、提出（送信）後に、科目名の横に「提出（送信）済み」と表示されます。

いいね！

【Web 通信指導の見方】

放送大学ホームページのキャンパスネットワークホームページへログインしたあと、下へスクロールして、左側真ん中のアイコン「Web 通信指導」をクリックします。

<p>UPONET for 放送大学 基礎知識の復習や確認ができるeラーニング教材を利用できます。</p>	<p>看護師国家試験学習支援ツール 看護師国家試験学習支援ツールを利用できます。</p>	<p>システム WAKABA</p>
<p>Web通信指導 Web通信指導のトップページに入室できます。</p>	<p>テレビ授業科目 テレビ放送授業科目を視聴できます。</p>	<p>ラジオ授業科目 ラジオ授業科目を視聴できます。</p>
<p>単位認定試験問題解答 単位認定試験の問題・解答・解説を閲覧できます。</p>	<p>セミナーハウス空室状況確認 セミナーハウスの空室状況を確認できます。</p>	<p>面接面授 面授授業が視聴できます。</p>

面接授業科目の「追加登録」について

科目登録決定後に空席のある面接授業科目については、追加登録期間中に科目の登録を追加できます。**原則、各科目の開講初日の1週間前まで受付**をしています。なお、追加登録はインターネットではできません。

平成27年度第2学期 追加登録 日程

空席発表日	10月17日(土)12:00 (まだ追加登録はできません!)		キャンパスネットワークホームページ、 東京多摩学習センター事務室横掲示板 にて、空席状況および科目ごとの追加 登録期間の確認ができます。
追加登録期間	10月～1月 開講の授業	10月23日(金)～ 科目ごとに定められた 追加登録受付期限日	
	2月開講の 授業	10月23日(金) ～ 1月17日(日)まで	

追加登録の方法は3種類！

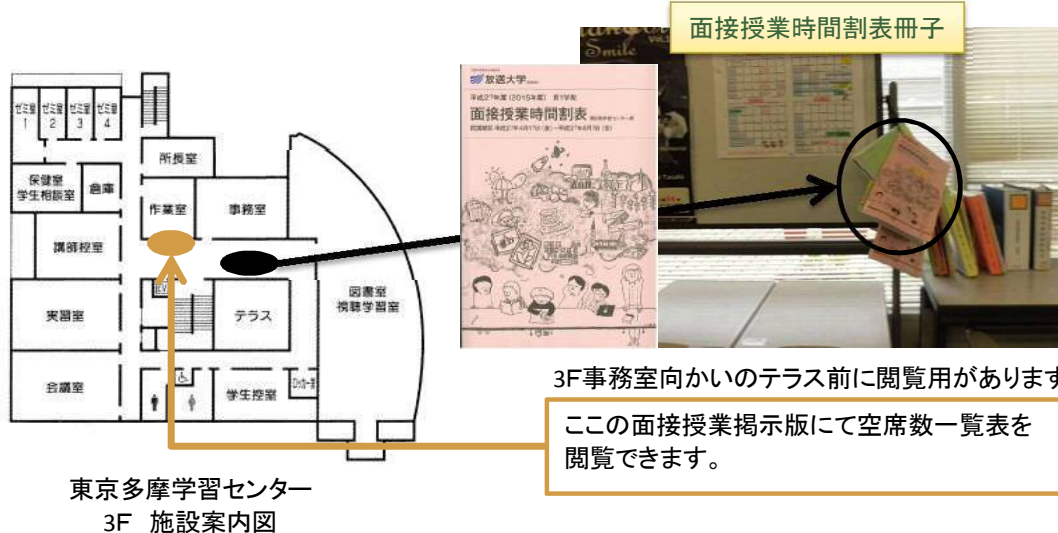
抽選会	10月23日(金)10:00より抽選会を行います。心理学系など人気の科目は空席が少ないので、この抽選会に参加されることをお勧めします。
窓口申請	抽選会が終わり次第、事務室窓口にて申請が可能です。 先着順 で受け付けます。
郵送申請	10月24日(土)から先着順で受け付けます。電話にて最新空席状況の照会は可能ですが、 追加登録の予約はできません。

追加登録に必要な書類

- ①「追加科目登録申請書」
- ②学生証
- ③授業料(現金のみ、1科目につき5,500円)
- ④返信用封筒(82円切手を貼り、宛名明記。郵送申請の場合のみ)

注意

※詳しい申込方法は「平成27年度第2学期面接授業時間割表」冊子のP. 12～15にありますので、必ずよくお読みください。



抽選方法について

追加登録する順番を決める抽選です。10月23日(金)の10時までに会場に入室していただき、学生証をお預かりして抽選します。抽選で引いた順番に番号札をお渡しし、その番号札の番号順に3階事務室窓口にて追加登録を受け付けます。

単位認定試験について



2015年度第2学期単位認定試験は、以下の日程で行います。

大学院 2016/1/22(金)～23(土)

学部 2016/1/24(日)～31(日)

※2016/1/25(月)と1/29(金)は閉所日となります。

受験票と学生証を忘れないで！！

受験票には試験室名が記載されています。

同科目でも、受験者によって試験室名が異なる場合がありますので、よく確認しましょう。

【持ち物】 絶対忘れないでください！！ ※詳細は、学生生活の葉 P.67～(学部)、P.62～(院)

・ 受験票

2016年1月15日(金)まで(学部・大学院共通)に届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)にご連絡下さい。当日お忘れの場合は3F事務室にお申し出下さい。

・ 学生証

・ 鉛筆(HB)、消しゴム (所内では用意がありませんので、必ずご持参下さい)

・ 持ち込み許可物品

受験票と一緒に送られてくる「2015(平成27)年度第2学期 教養学部単位認定試験時間割」に記載されている「持ち込み許可物品」をご確認下さい。

「必携」となっている場合は必ず持参するようお願いします。学習センターでの貸出は行っておりません。

【試験会場】

4F及び1Fが試験会場です。1教室で複数科目、または1科目を複数教室に分けて試験を行うことがありますので、ご自分の試験会場は必ず受験票でご確認下さい。

【駐車場】

試験期間中の車のご利用はできません。(身体に障がいのある方は除く)



【休憩室】

3 F 学生控室の他に、単位認定試験期間に限り 1 F に受験生控室を用意しています。また、キャンパス内には学食等はありません。駅周辺のコンビニエンスストア、飲食店をご利用下さい。センター内での飲食は、学生控室、テラスの他に、1 F の受験生控室がご利用になれます。学生控室には、電子レンジを設置しております。



【保健室（3 F）】

試験期間中は保健室に看護師が常駐しています。体調が悪くなった方はご利用下さい。



【図書資料・放送教材の貸出停止について】

単位認定試験の開始 2 週間前から終了までの期間は、センター所蔵の全ての図書資料及び放送教材の貸出を停止しておりますので、ご注意下さい。

【試験問題について】 ※詳細は学習センター窓口にお尋ね下さい。

試験問題を持ち帰ることは出来ませんが、2 月上旬頃から全ての科目の試験問題をキャンパス・ネットワーク・ホームページ、または学習センター図書室にて閲覧ができます。※解答の公表は、主任講師の了承があった科目のみ。公表しない科目については、解答のポイントや公表しない理由を公開致します。

※学習センターパソコンで、試験問題・解答の印刷・コピーは認められませんが、ご自宅での印刷は可能です。

再試験について

※詳細は、学生生活の葉 P. 71 (学部)、P. 65 (院)

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、**次学期に学籍がある場合に限り**（休学中の場合を除く）科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再試験に係る授業料等はかかりません。また、再試験の機会を翌々学期以降へ持ち越すことや、再々試験はできませんので、ご注意ください。

科目登録した学期で在学期間が終了する方は、出願期間中に次学期の継続入学出願をすれば、再試験が受けられます。再試験の授業料はかからないので、入学料のみで出願できます。また、他に受講したい科目がある場合は、**科目一覧を見て再試験科目と試験日が重ならない科目を選ぶようご注意ください。**

成績について

単位認定試験の成績評価は、Ⓐ（100～90 点）・A（89～80 点）・B（79～70 点）・C（69～60 点）・D（59～50 点）・E（49～0 点）の 6 段階あり、**C 以上が合格**です。

単位認定試験期間の自動ドアの開錠は、**午前 8 時半**です。

リスニング試験中は、試験室周辺の移動を制限します。周辺ではお静かにお願いします。（10～20 分間）

重要 東京多摩学習センターの開所時間が変わります！

平成 28 (2016) 年 4 月から、次のとおり開所時間（窓口対応時間）が変更になりますのでお知らせします。

事務室、図書室・視聴学習室とも

通常期間 火曜日～日曜日 共通 9:30～18:00

単位認定試験期間 9:00～19:00

閉所日：月曜日、祝日、その他臨時閉所日

} 現在と変わりません。

変更点

○窓口対応の開始及び終了時間が 30 分繰り上がります

○窓口対応時間が全曜日について同じ時間となります

（日曜日の図書室・視聴学習室も 18:00 まで利用できます）

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「パソコン相談」が始まりました！

パソコンの操作が分からない、どうしても悩みが解決しない、など日頃パソコンに関してお悩みをお持ちの方、東京多摩学習センターの学生有志が相談に応じますのでぜひお気軽にご利用下さい。

期間：8月25日～12月24日のうちの40日間（1日4時間）

詳しくは東京多摩 SC ホームページ、学習センター内の掲示をご覧ください。

放送大学学生募集、ご友人、知人を御紹介下さい。

放送大学では、4月入学生、10月入学生の年2回学生募集を行っています。教養学部（全科履修生、選科・科目履修生）及び大学院修士課程（選科生・科目生）の募集期間は次のとおりです。

4月入学生・・・12月1日～2月末日（第2回出願の期限は3月20日）

10月入学生・・・6月15日～8月末日（第2回出願の期限は9月20日）

学習センター内各所に配置の「紹介票」でご友人や知人をご紹介下さい。

入学された場合は粗品を贈呈いたします。

学習センター概要

学 部：全科履修生・選科履修生・科目履修生・特別聴講生

大学院：修士全科生・修士選科生・修士科目生、博士全科生

東京多摩学習センター学生数内訳（平成 27 年度第 1 学期）

年齢層	人 数 (人)	割 合 (%)
10代・20代	637	19.0
30代	488	14.5
40代	779	23.2
50代	628	18.7
60代～	826	24.6
合 計	3,358	100.0

東京多摩学習センター職業別在籍者数（平成 27 年度第 1 学期）

職 業	人 数 (人)	割 合 (%)
教員	113	3.4%
公務員・団体職員等	256	7.6%
会社員等	660	19.7%
自営業・自由業	1895	5.6%
農林水産業等従事者	5	0.2%
看護師等	395	11.8%
専業主婦(夫)	230	6.8%
パートタイマー	169	5.0%
アルバイト等	183	5.5%
他大学・専門学校等に在籍する学生	404	12.0%
定年等退職者	292	8.7%
無職（専業主婦・定年等退職者等以外）	273	8.1%
その他	189	5.6%
総計	3,358	100.0%

所長表彰 2015春

所長表彰とは？

センターで定めた複数のコース等を卒業又は修了された方に対し「生涯学習奨励賞」を、そして卒業生（修了者）の中から優秀な成績を修めた方に「成績優秀者表彰」を授与しています。

おめでとうございます！



4月の受賞者表彰式で記念撮影



～喜びのコメントをご紹介します～

私の学びは、退職後に民生・児童委員活動に加わり、福祉の理解をより深めたいということがきっかけでした。学習センターに通い、勉強する気分を味わいました。バス旅行に参加したことで見聞を広め、教授との距離も縮まりました。ゼミに入り勉強仲間が増えたことは更に満足と大きな喜びでした。幾つになっても学びたい時に入れる放送大学での学びは、今後の私の生き方の指針となります。

築瀬 忍 様よりいただきました

この度は所長表彰を頂きありがとうございます。思ってもみなかったことで大変感激しています。4年生大学進学の実を叶えるために、放送大学に編入学したのは10年前でした。体調不良で1年間休学しましたが、マイペースで勉強を続け無事卒業することが出来ました。1人で勉強するのは辛いこともあります。学んだことでたくさんの知識を得、物事の考え方や視野が広がったと思います。少しお休みして、また学んでいきたいです。ありがとうございました。

久保田 朱美 様よりいただきました

2015(H27)年度第2学期カレンダー(教養学部・修士選科生・修士科目生)

注)大学院 修士全科生は『研究指導』履修の手引』『学生生活の葉』をあわせてご参照下さい。

10月

月	火	水	木	金	土	日
	放送教材貸出停止期間 (10/1~10/7)		1 パソコン相談	2 荒尾・田崎ゼミ	3 入学者のつどい	4 大学院入試
5 閉所日	6 パソコン相談	7 パソコン相談	8 パソコン相談	9	10 たま祭(学園祭)	11
12 閉所日 体育の日	13 臨時閉所日	14 パソコン相談	15 学生研修旅行	16 荒尾・田崎ゼミ 面接授業 空席発表	17	18
19 閉所日	20 パソコン相談	21	22 パソコン相談	23 追加登録抽選	24	25
26 閉所日	27 パソコン相談	28	29 パソコン相談	30 教員免許更新講習生受付開始 (10/30~11/30)	31	

1月

月	火	水	木	金	土	日
				1 元旦	2 閉所日	3 閉所日
4 閉所日	5	6	7	8	9	10 図書・放送教材貸出停止期間 院 1/8~1/23 学部 1/10~1/31
11 閉所日 成人の日	12	13	14	15	16	17
18 閉所日	19	20	21	22 試験(院) 看護(再)	23 試験(院)	24 試験(学部)
25 閉所日	26 試験(学部)	27 試験(学部)	28 試験(学部)	29 臨時閉所日	30 試験(学部)	31 試験(学部)

11月

月	火	水	木	金	土	日
通信指導提出期間について web 11/9~11/30 17:00 郵送 11/16~11/30(必着)						
2 閉所日	3 文化の日	4	5 パソコン相談	6 荒尾・田崎ゼミ	7 パソコン相談	8 パソコン相談
9 閉所日	10 パソコン相談	11	12 パソコン相談	13	14 パソコン相談	15 パソコン相談
16 閉所日	17 パソコン相談	18	19 パソコン相談	20 荒尾・田崎ゼミ	21	22
23 閉所日 勤労感謝の日	24 臨時閉所日	25	26 パソコン相談	27 受験センター 変更×切日	28 パソコン相談	29 パソコン相談
30 閉所日	所属コース・専攻変更 ×切日(学部全科)					

2月

月	火	水	木	金	土	日
1 閉所日	2 臨時閉所日	3	4	5	6	7 
8 閉所日	9 所属学習センター 変更×切日	10	11 建国記念の日	12	13	14
15 閉所日	16	17	18	19	20	21
22 閉所日	23	24	25	26	27	28
29 閉所日	28-1学生募集期限①		科目登録申請について web 2/13~2/29 郵送 2/13~2/28(必着)			
					教員免許更新 講習試験	

12月

月	火	水	木	金	土	日
12月1日 28-1学生 募集開始	1 パソコン相談	2	3 パソコン相談	4 荒尾・田崎ゼミ	5	6
7 閉所日	8 パソコン相談	9	10 パソコン相談	11	12	13
14 閉所日	15 パソコン相談	16	17 パソコン相談	18 荒尾・田崎ゼミ	19	20
21 閉所日	22 パソコン相談	23 天皇誕生日	24 パソコン相談	25	26	27 臨時閉所日
28 閉所日	29 閉所日	30 閉所日	31 閉所日			

3月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7 閉所日	8	9	10	11	12	13
14 閉所日	15	16	17	18	19	20 28-1学生募集 期限②
21 閉所日	22	23	24	25	26 学位記 授与式 (NHKホール)	27 春分の日
28 閉所日	29	30	31	教材入替え作業のため 図書室閉室(予定)		
				休学・復学・ 退学届×切日		

■ 閉所日・臨時閉所日 ■ 祝祭日 ■ パソコン相談開催日

(注)このカレンダーは2015年度9月末時点のもので、日程等の変更があった場合は、学習センターHP・センター内の掲示板等でお知らせいたします。

